

高齢者の交通事故抑止対策を支援したことに對し神奈川県警察から感謝状を授与

神奈川県遊技場防犯協力会連合会(会長:伊坂重憲)は、神奈川県警察本部運転免許センターに對し、大型モニターテレビを寄贈しました。この寄贈に對し、清水昭人神奈川県警察交通部長から感謝状を受けました。

1. 寄贈式日時	令和3年2月22日(月) 午後2時00分から
2. 場 所	神奈川県遊技場協同組合会館 会議室
3. 受 贈 者	神奈川県警察本部運転免許センター
4. 寄 贈 者	神奈川県遊技場防犯協力会連合会
5. 寄 贈 品 目	大型モニターテレビ (約37万円相当)

6. 概 要: 神奈川県内では令和2年中、65歳以上の高齢者による交通事故の発生が7,000件を超えていることから、神奈川県遊技場防犯協力会連合会は神奈川県警察本部運転免許センターに、高齢者の交通事故抑止の啓発の動画を放映するために使用する大型モニターテレビを寄贈しました。

贈呈式では清水県警交通部長は「大型モニターテレビは、免許更新等にこられた高齢者に交通事故抑止のポイントを伝えるため有効に活用します。」と挨拶され、感謝状をいただきました。

なお、この贈呈式の模様は、令和3年2月28日付神奈川新聞に掲載されました。



写真左から 清水昭人神奈川県警察交通部長、伊坂重憲会長